

1. 核となる観光拠点の形成

県内各地域への誘客を促進するため、これまでの取り組み等を通じて生まれ出てきた、全国に発信でき得る施設や、自然や体験観光などで、地域ブランドとして一定のまとまりのあるエリアを、その地域への誘客の目玉となる観光拠点として磨き上げる。(さらに、その周辺に点在する観光スポットへの周遊などにもつなげていく。)

これからの対策

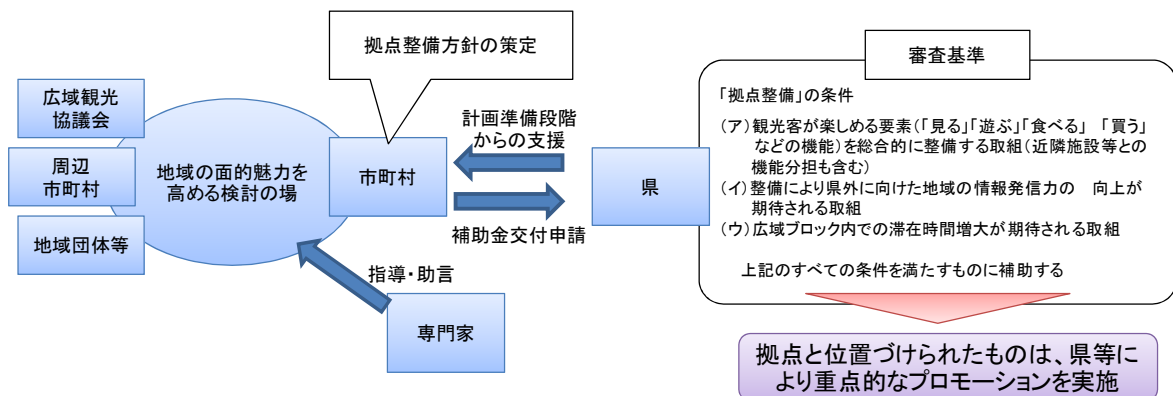
○地域の観光拠点づくりを推進する仕組み

- ・コンセプトや整備計画等の策定のための検討の場の設置や、専門家による指導の確保
- ・計画的な取組に対する県の助成や計画準備段階からの支援

○JR高知駅前観光拠点の活用

- ・こうち旅広場のエントランス機能、ハブ機能の充実

【参考】拠点づくりの仕組み（案）



2. 満足度の高い観光商品づくり

これまで各地域で取り組んできた体験プログラムなどの成果やノウハウ等を生かしながら、地域の観光資源を磨き上げ、商品化を図る取り組みをさらに促進させるとともに、リピーターにもつながるよう、満足度を高めるための観光商品づくりを進める。

これからの対策

○地域の観光資源の磨き上げ、観光商品化の推進

- ・ 外部アドバイザー等の活用によるインストラクター研修や観光商品開発への支援
- ・ 滞在時間を増やすための来訪者への情報発信の充実など、着地プロモーションの充実

○観光商品の質の向上を図るための地域での情報共有の場づくりや取組みに対する支援

- ・ 地域での検討段階からサポートする仕組みづくり
- ・ 課題を地元フィードバックするなど、地域観光におけるPDCAサイクルの仕組みづくり
- ・ 地域アクションプランに基づく観光資源の磨き上げのため取組みへのハード、ソフト両面での支援制度

○魅力ある観光商品の発信

- ・ ナンバーワン（仁淀川や日曜市）やオンリーワン（モネの庭、海洋堂ホビー館四万十）を生かした観光プロモーションの実施
- ・ 海洋堂ホビー館四万十のようなターゲットを絞った誘客戦略の検討

【参考】地域アクションプラン

○地域資源を生かした交流人口の拡大（世界ジオパークに向けた取組み）

内容：案内板、遊歩道、駐車場の整備
ガイドの養成、PR宣伝活動等

○魚梁瀬森林鉄道遺産を活用した交流人口拡大事業

内容：遊歩道等の整備
写真等の収集整理・データ化、観光用ビデオの作成等

3. 新たな観光資源の創出

地域に潜在化している地域資源の中から、様々な視点で観光素材を発掘し、テーマ性、ストーリー性などを盛り込みながら、より多くの新たな観光資源を生み出し、地域での観光客の受け皿を拡大する。

これからの対策

○地域での情報共有の場づくりや取組みに対する支援

- ・地域での検討段階からサポートする仕組みづくり
- ・旅行ニーズの変化などの全国のトレンドを地域の取組みに反映できる場の確保
- ・地域自らが行う新たな観光資源を創出するための取組に対するハード、ソフト両面での支援制度の創設

○旅行の動機づけとなるイベント等の企画

- ・「土佐の豊穰祭」など誘客が図れるイベント等への支援

○ニューツーリズムの推進

- ・地域ならではの観光資源を生かした体験メニュー開発への支援
- ・地域産物を生かした土産物づくり、メニューづくりへの支援
- ・農林漁家民宿や地域物産販売所等の充実強化への支援
- ・教育旅行等の受入態勢づくりへの支援

○スポーツツーリズムの新たな展開

- ・プロ野球のキャンプなどの定着や新たな誘致のための練習試合の環境づくり
- ・コグウェイ四国によるサイクリングへの継続支援
- ・オフシーズン対策として新たなサイクリングイベントの検討

【参考】地域アクションプラン

○大月町柏島竜が浜における自然体験及び環境教育型施設整備

内容：アウトドア体験型観光施設のキャンプ場の整備（H24.4月オープン）
（テントサイト、トイレ・シャワー棟、炊事棟、駐車場等の整備等）

4. 地域コーディネート機能の強化

地域の面的な魅力を高めるためには、核となる観光拠点を中心とした周遊ルートや、滞在日数を増やす仕組みづくり、観光商品の広報・セールス活動などを担う、地域コーディネート機能の強化が重要であり、そのための組織・体制づくりや支援機能の充実・強化を図る。

これからの対策

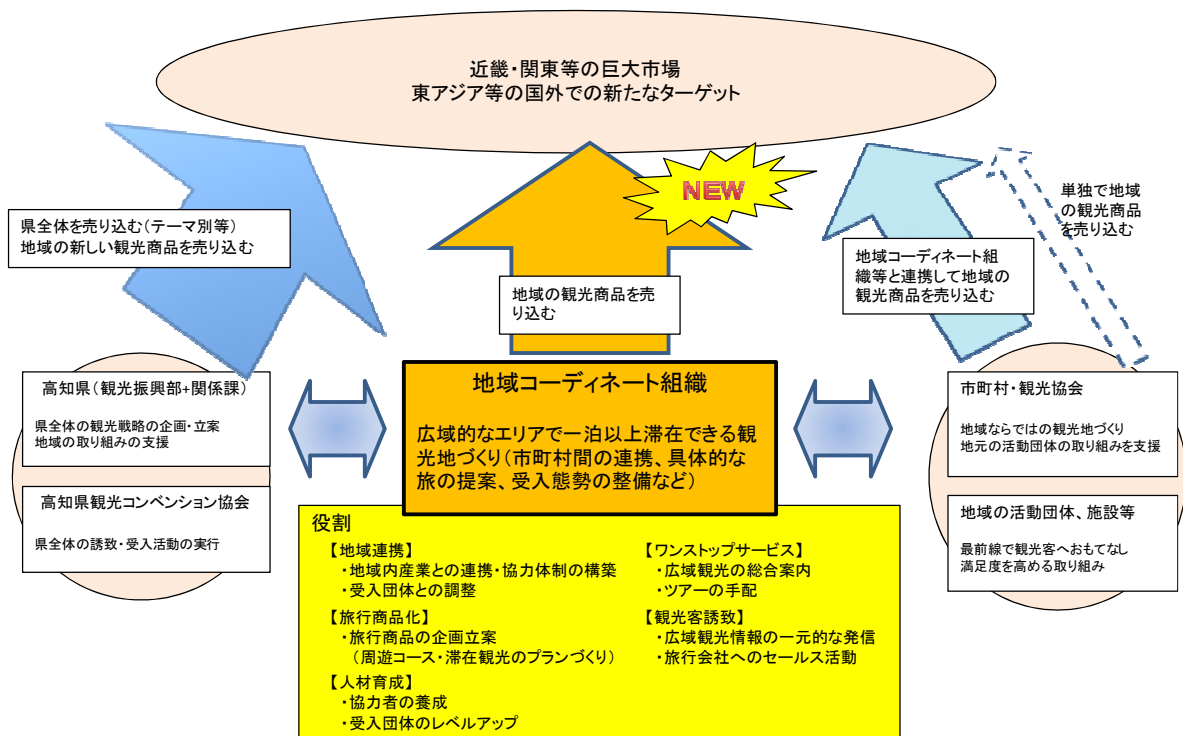
○広域観光協議会（地域コーディネート組織）の機能強化

- ・ 広域観光協議会の周遊ルートづくりや地域の面的な魅力を高めるための取組への支援の拡充
- ・ 地域の関係者との情報共有や、課題を地元フィードバックするなどの、地域観光におけるPDCAサイクルの仕組みづくり【再掲】
- ・ 専門家によるサポート体制の充実

○県と観光コンベンション協会の支援体制の拡充

- ・ 広域観光協議会の取組みなどを支援する県や観光コンベンション協会のあり方の検討

戦略的観光プロモーションを実行するための役割分担(案)



5. おもてなしの向上

観光客にやさしい観光案内や交通の利便性の向上、きめ細かな情報提供など、基盤整備を含めたおもてなしの向上に取り組む。

これからの対策

○県民総おもてなしの気運の醸成

- ・ 県民総おもてなしの気運づくりのための研修、講演会等の実施
- ・ 高知空港到着ロビーでの季節の花の設置などの観光客歓迎の演出

○きめ細かな観光情報の提供

- ・ よさこいネット等によるウェブサイトを活用した効果的な情報発信
- ・ 観光案内所等でのコンシェルジュ機能の充実
- ・ ゴールデンウィークや夏季など多客期の駐車場案内や臨時観光案内所の設置

○県内の観光地を結ぶ移動手段の確保

- ・ 周遊バスの運行体系の充実
- ・ 観光ガイドタクシー等を活用した周遊観光の推進
- ・ 周遊、滞在を前提にしたレンタカー活用
- ・ 交通会社とのキャンペーンとタイアップした周遊バスの運行

○観光基盤の整備

- ・ 観光案内板、誘導標識等の整備
- ・ 観光地等のトイレ美化を推進

【参考】

○MY遊バス

JR高知駅、牧野植物園・五台山、県立坂本龍馬記念館・桂浜

○ガイド付き周遊観光バス

- ・ 龍馬ふるさと博号（～H24.3）

JR高知駅、ひろめ市場、主要旅館ホテル、牧野植物園・五台山、
県立坂本龍馬記念館・桂浜、

- ・ しまんと・あしずり号（～H24.3）

中村駅、四万十川（沈下橋・遊覧船）、足摺岬、足摺海洋館等

- ・ 東部観光周遊バス（～H24.3）

安芸駅、岩崎弥太郎生家、モネの庭、中岡慎太郎館等

6. 人材の育成と活用

観光産業を推進するリーダーなど、人材の育成とその活用に取り組む。

これからの対策

○観光ガイドの育成、技術の向上

- ・ 県内各地域の観光ガイド団体の連携や、質の高いガイド技術の習得を目的とする研修会の開催等

○観光産業を担う人材の育成

- ・ 観光地づくりを担う人材を育成する研修の実施

○専門家の活用

- ・ 外部アドバイザー等によるアドバイスが受けられる体制の構築

7. 戦略的な観光プロモーションの展開

これまでの博覧会で培った広報・セールス活動のノウハウを活かしながら、戦略的な活動を進める。

これからの対策

○キャッチフレーズなどを用いたプロモーションの展開

- ・キャッチフレーズを活用した一元的な県外への情報発信

○話題性を高めるキャンペーンの実施

- ・地域や期間などを限定したキャンペーンの実施等による話題性や特別感の創出
- ・オフシーズンにおける旅行会社とのタイアップ
- ・旅行商品化のインセンティブになるような割引制度の拡充

○ターゲットを明確にした広報・セールス活動の展開

- ・ターゲット別 PR などの戦略的な観光プロモーションの実施
- ・アンテナショップ等と連携したメディアへの定期的な情報発信など、首都圏での PR の強化
- ・ブログや口コミなどを活用した誘客戦略の展開（SNS の活用）
- ・高知ゆかりの個人・団体等を活用した情報発信の強化
- ・四国ツーリズム創造機構との連携による情報発信の充実
- ・旅行会社に対する効果的な誘致活動

○全国規模の大会などの誘致活動の推進

- ・全国大会や教育旅行等の誘致
- ・プロスポーツ等の誘致
- ・企業 CM など、フィルムコミッションによるロケーション撮影の誘致

【参考】国内向け戦略

○対象エリア別戦略

- (1) 関東、中部 (2) 関西、中四国 (3) 九州

○対象別戦略

- (1) 旅行エージェント向け戦略（店舗系、メディア系、ネット系）
(2) マスメディア向け戦略（パブリシティ・広告）
(3) 一般誘客戦略

8. 東アジアをターゲットとした外国人観光客の誘致

各国のマーケット特性と本県の強みをマッチングさせたきめ細かい戦略による誘致活動を進めるとともに受入態勢の整備を図る。

これからの対策

○国別のきめ細かい戦略による誘致活動

- ・相手国での様々なメディアへの掲載や物産展などでのPR
- ・旅行会社やマスコミを招聘するモニターツアーの実施
- ・現地旅行会社や航空会社などへの継続的なセールス活動
- ・戦略的なプロモーション活動のための官民一体型の推進体制の構築

○受入態勢の整備

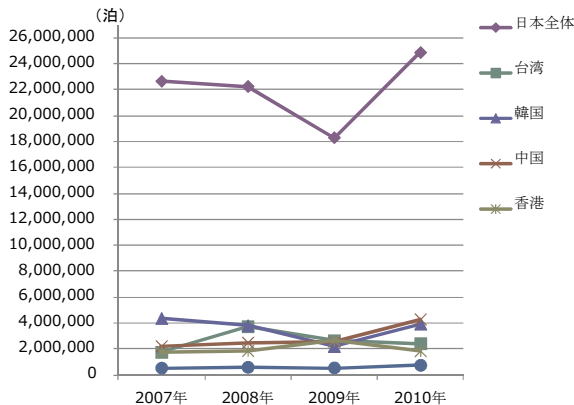
- ・観光案内板、誘導標識、パンフレット等の多言語化の推進
- ・旅館、ホテル等の従業員研修など受入態勢の整備
- ・国際観光に関する政策提言や情報発信について助言を行う在留外国人の組織化の検討

○四国4県連携によるプロモーション活動の推進

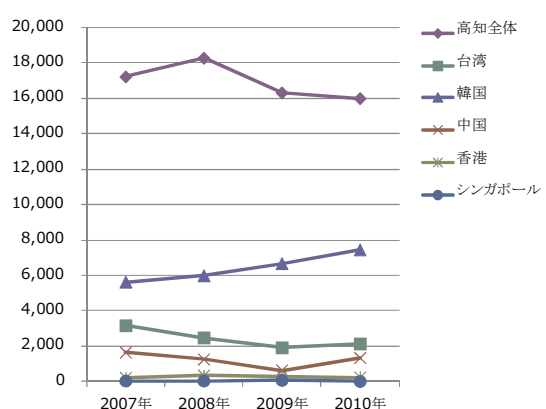
- ・四国4県での外国人観光誘客の取組強化

【参考】

全国延べ宿泊数



高知県外国人延べ宿泊数



	2007年	2008年	2009年	2010年
日本全体	22,654,340	22,248,300	18,297,770	24,864,090
台湾	1,754,790	3,726,770	2,637,490	2,402,250
韓国	4,351,590	3,803,400	2,188,290	3,915,640
中国	2,209,860	2,478,420	2,580,870	4,283,890
香港	1,754,790	1,849,010	2,637,490	1,842,300
シンガポール	531,560	589,040	540,860	742,060

	2007年	2008年	2009年	2010年
高知全体	17,190	18,250	16,290	15,970
台湾	3,160	2,460	1,900	2,130
韓国	5,610	5,970	6,660	7,430
中国	1,640	1,250	640	1,330
香港	210	340	310	240
シンガポール	30	30	70	10

全国順位 45位 45位 43位 46位